

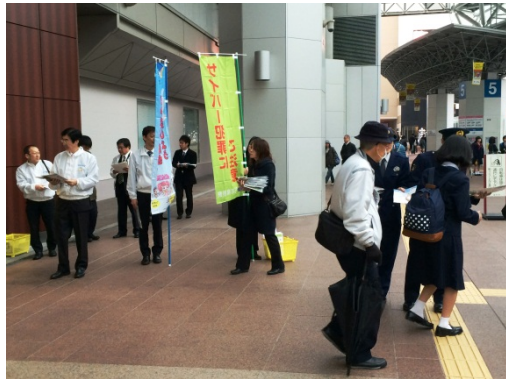
「春のあんしんネット・新学期一斉行動」 ～ 金沢駅において「春のあんしんネットキャンペーン」を実施 ～



総務省北陸総合通信局（局長 星 克明）は、平成27年「春のあんしんネット・新学期一斉行動」における取組として、平成27年4月14日（火）7時から9時まで、金沢駅東広場、西広場において、いしかわ青少年安心ネット環境推進連絡会（座長 村井 万寿夫 金沢星稜大学人間科学部教授）及び安心ネットづくり促進協議会（会長 新美 育文 明治大学法学部教授）と共催し、有害情報のフィルタリングの推進や青少年・保護者等のリテラシー向上に向けた「春のあんしんネットキャンペーン」を実施しました。

本キャンペーンには、北陸総合通信局のほか、石川県、石川県警察本部、金沢市近江町消費生活センター、金沢市PTA協議会、(株)NTTドコモ、KDDI(株)、ソフトバンクモバイル(株)、北陸携帯電話販売店協会から総勢24名が参加し、子どもたちが安心安全にインターネットを利用するためのリーフレット及びノベルティを通行する青少年及び保護者等に配布しました。

北陸総合通信局では、引き続き、関係団体・電気通信事業者等と連携し、4月17日は福井駅で街頭キャンペーンを、5月18日は富山市において「青少年安心・安全ネットづくりセミナー」を開催するとともに、「e-ネットキャラバン」による啓発活動として、講師を無料で派遣する「e-ネット安心講座」を集中的に開催し、青少年及び保護者等に対する啓発活動を展開しています。



金沢駅東広場での配布



金沢駅西広場での配布



リーフレットを手渡す星局長



警察官も啓発活動に参加



配付したリーフレット等